



森を守り、育て、活かそう NPO法人 ひょうご森の倶楽部

森林は、木材の供給のほか、多くの生き物と豊かな水を育み、水害や山崩れを防いだり、私たちの心や身体を癒すなど多くのめぐみをもたらしており、特に近年地球温暖化が懸念される中で、その二酸化炭素の吸収・固定化の働きが期待されています。

しかし、今その森林がいくつかの要因で荒廃して様々な問題が生じており、兵庫県の森林も例外ではありません。

森林の保全は、森林所有者や林業関係者だけではなく、その恩恵を受けている私たち一人ひとりが取り組まなければなりません。

ひょうご森の倶楽部は、荒廃している森林を一般市民の手で手入れし、元気な森を作ろうとする、いわゆる「森林ボランティア活動」を行うとともに、森を学び、遊び、楽しむ様々な「森とのふれあい活動」を行っています。

森林ボランティア活動

●活動内容

人工林－ 間伐、枝打ち作業など

※間伐・・・スギやヒノキが成長して過密になった森林を適切な密度に間引く作業で、今最も急がれている森の手入れ作業です。

里山林－ 枯れ木など不良木の除伐、密生した低木、笹、シダ類の刈り取り、竹林の整備など、明るく花が咲く森など、森林の立地・特性に応じた森づくりをしています。

放置されている森



適切に手入れされた森



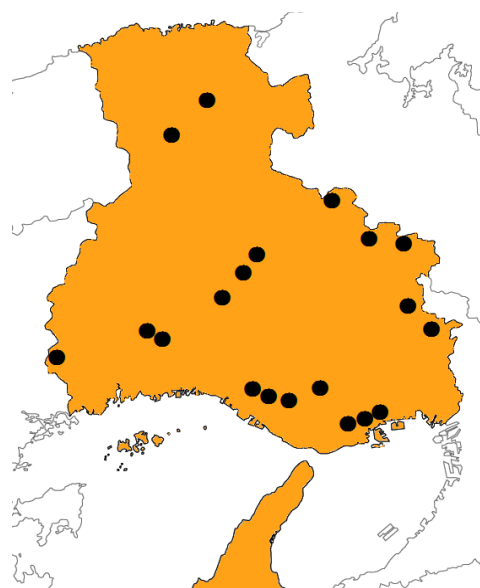
人工林



里山林



ひょうご森の倶楽部の活動地



●活動場所

兵庫県内の20箇所(H26.6現在)で定期的に活動しています。

●活動日程

それぞれの活動地が1回/月以上の頻度で活動しています。毎週の土・日曜日、どこかで活動しています。(平日活動もあります。)



※どなたでも、どの活動地にも参加していただけます。



様々な主体との連携・協働

森づくりや森を利用する活動が広がっています。様々な主体が実施するこれらの活動と積極的に連携・協働するとともに、あらたに活動を始めようとする市民や団体・企業等を支援しています。

■行政との連携

●森林ボランティア講座の運営と技術指導

兵庫県が毎年開催している森林ボランティア講座の企画・運営を受託して、毎年約100人の森で活動する仲間づくりをしています。



除間伐作業実習の指導

■他団体・機関との連携

●堅穴住居復元プロジェクトへの参加

県立考古博物館の堅穴住居復元プロジェクトに参画し、住居の柱材伐り出しに協力するとともに、会員有志が茅刈りや住居の建築作業に参加しています。



堅穴住居の柱材伐り出し

●漁業者の森づくりと協働

「森は海の恋人」のキャッチフレーズの下、多くの漁業関係者や釣りの団体が森づくりに参加されており、これらの作業指導を行っています。



釣り愛好団体と植樹活動

■企業の森づくりを支援

全国的に多くの企業が森づくりに参加されるようになっており、兵庫県内でも20社を超える企業が森づくり活動を行われています。これらの企業のうち数社について、活動やリーダー育成を支援しています。



某企業の森の道づくり作業

設立:平成8年4月(NPO法人認定 平成16年10月)

所在地:神戸市中央区中山手通4-1-11-201

TEL&FAX:078-321-0049

E-mail:moriclub@pearl.ocn.ne.jp

HP:http://www.moriclub.sakura.ne.jp

会員数:約500名(平成26年6月現在)